



くらすたより

令和2年6月1日
富岡保育園
年長 No.2

おしゃかさま おたんじょうびおめでとうございます

5月14日お釈迦様のお誕生日をお祝いするはなまつりを開催しました。

今年子どもたちだけではなまつりとなりましたが、おしゃかさまをお祝いすることができたのは本当によかったと思いました。

本堂に行きながらの会話。ある年長が「白いぞうさんいるかな?」と言っていると年少の子が「ぞうさんがいるの?」とびっくりした顔で訊いてきます。「いるんだよ、しろいぞうさんだよ」と年長がいうと「おおきい?」と年少が訊いていました。年少さんにとっては初めての白いゾウさんとのご対面、どんなぞうさんを想像しているんだろうと思ひながら、年長と年少の会話をほほえましく聞いていました。

きれいに飾られた花御堂やその中に静かにたっていらっしゃる小さなお釈迦様。白いゾウさんも花御堂の後ろに立っていてその厳かな雰囲気子どもたちも目を丸くして見ていました。

今年の献灯には黒瀬大晴くん、平松愛望さん。献華には緒方太陽くん、川口愛和さんが代表として勤めてくれました。みんなでおまいりをし、お釈迦様のお話や和氣先生のお話をきく姿も、年長にもなると静かに座っていて、しっかりお話を聞いています。

最後は花御堂のお釈迦様に甘茶をかけてお祝いしました。

はなまつりを通して仏様の教えに耳を傾ける時間はとても幸せなことだと思いました。きっと大きくなってからも子どもたちの心に残っていてくれるでしょう。

保護者の皆様から前日にたくさんのお花を頂きました。ありがとうございました。



オタマジャクシみ〜つけた!

スイミングバスの中から、レタス畑が田んぼになっていくのを見ると必ず「カエル捕まえにいこうよ」と言っていた子ども達。先日は念願の田んぼへ行ってきました。オタマジャクシがいるかな?カエルはいるかな?アカハライモリもいるかな?と小さな生き物たちに出会えることを楽しみにしていました。

春の迫の田んぼには小さな青い稲がきれいに並んで気もちのいい風が吹いて、カエルの声も聞こえていい雰囲気。田んぼをのぞくとたくさんのオタマジャクシに子どもたちは大興奮で田んぼに落ちてしまうくらいの勢いで覗きこんでいました。それからひっきりなしに「ここにもあったよー」「カエル見つけた」「大きいのおったぞー」とあちこちで子どもたちの大きな声が田んぼいっぱい響いていました。

こうたくんが網を持ってきていたので、その網も大活躍。みんなで交代して使いました。目の前のオタマジャクシに網が来るのを待たず素手でオタマジャクシを捕まえている子もいて、虫かごの中はオタマジャクシでいっぱいになりました。

カエルはなかなか捕まえるのが難しく苦戦していましたが2匹は捕まえたのですが、まだ捕まえたいと、最後の最後まで田んぼから離れがたいようでした。出かけるときにみんなで決めた約束に『オタマジャクシは3匹まで、カエルは2匹、保育園に連れて帰って年少や年中にも見せてあげる。他のオタマジャクシは逃がしていく。イモリも逃がしてあげる』との事でしたのでちゃんと約束通りに逃がして、数匹のオタマジャクシとカエルを大事に連れて帰りました。この日は夕方まで飽きることなく、この小さな友達と触れ合っていました。



『ながぐつよりもおおきなじゃがいもが採れたよ』

富岡小学校まえのステキなじゃがいも畑、今年も植田さんからじゃが芋ほりの案内を頂きました。

子どもたちはそれはそれは大張り切りで畑へ向かいました。畑の中から出てくるじゃが芋に喜んで「おおきいぞ」「ここにもある」「これはあかちゃん!」と楽しい声が飛び交っていました。その日、お家でじゃが芋ほりのことを話してくれたKくん。「ながぐつよりもおおきいのが採れたよ」と教えてくれたそうです。子どもたちは土に触れいろんなことを感じたことでしょう。この本物の体験は素晴らしいと思います。毎年貴重な体験をさせてくださる植田さんに感謝感謝です。

おいしかったよ！カレークッキング

昨日は久しぶりのクッキングで、前日からみんな張り切っていました。エプロンも三角巾もマスクも準備万端でした。ありがとうございました。湛先生とカレーの材料や器具の使い方などを確認すると「早くじゃがいも切りたい」「早く包丁使いたい」とうずうずしている様子。まずはピーラーで人参、じゃがいもの皮むきを、また玉ねぎの皮を手で剥きはじめました。じゃがいもは先日、植田さんの畑で収穫したばかりのものです。玉ねぎも保育園の畑で収穫したものです。子どもたちは、収穫した時のことを思い出しながら話にはなが咲いていました。

いよいよお待ちかねの切込み。交代で包丁をもって野菜を切っていきます。人参は「かたいなあ・・・」とつぶやいたり、玉ねぎは「目に染みる・・・！」と大騒ぎで手洗い場に駆け込んでいました。野菜を切っている友だちを見ながら、お家でお手伝いをしたことを思い出して話していたりと何ともまあ賑わっていて湛先生が「年長さん、元気がいいですね」と言われてました。

切込みが終了すると、大きなお鍋にお肉が焼かれて「いいにおい・・・」とみんなで鼻をククンさせていたら、ご飯の炊けるにおいもきてきて「ごはんのにおいもする」「ああ・・・お腹すいたあ」の声。お鍋に野菜も入れて炒め、後は給食室でコトコト美味しく野菜が煮えるまで待ちました。

煮えたころには、トレーとお皿の準備もできあがって、カレーを待つのみ。一人ずつカレーを鍋に入れていくと、カレーのいい匂いがいっぱいできて子どもたちも待ちきれない様子でお鍋をのぞきにきていました。「うわー、カレー溶けてる！おいしそう！」の声。炊きたてご飯にカレーをよそっていくと、食べる前から「おかわりある？」と言っています。「いただきます」のご挨拶のあとは「おいしいね」と口いっぱいカレーを頬張り、あんなにおしゃべりが賑やかだったのに食べるのに夢中のようで、ちょっと静かなお昼の時間でした。一皿、ペロッと食べてしまっておかわりもたくさんありましたが、おかわりも食べて早いこと！あっという間になくなってお釜のご飯も、カレーのお鍋もきれいに空っぽになりました。子どもたちのつくったカレー、とてもおいしかったです。

みんなお腹いっぱいになって幸せでした。ご家庭でも是非、子どもと一緒にクッキングを楽しんでみてください。



ありがとうございました

前回のクラス便りでもお願いした「あかほんくんの巾着」ありがとうございました。

みなさん、とても上手に作ってあり驚きました。今月からお勤め帳も使いたいと思います。大事に使わせて頂きます。



おねがい

卒園式の時に職員で子ども一人一人にアルバムを作成してプレゼントしています。そこでお願いがあります。アルバムに入れる写真は行事の後などに廊下に貼りだしている写真を保護者の方に注文してもらった中から選んでアルバムに入れていきますので、写真が貼りだされましたら必ず注文して欲しいです。保育園生活数年のたのしい思い出いっぱいのアルバムに仕上げたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。